



板橋区は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

# 令和5年度 第2回区長記者会見

9月14日（木）午前11時00分～  
区役所南館4階 災害対策室



板橋区



## 目 次

### 令和5年度 第2回区長記者会見

1. 「板橋区パートナーシップ宣誓制度」導入で誰もが暮らしやすい社会へ . . . . . 1  
【男女社会参画課】
2. (都内初)健康活動がデジタル地域通貨に！いた Pay 健幸ポイント . . . 3  
【健康推進課】
3. 絵本でつながるまち「絵本のまち板橋」 . . . . . 5  
【ブランド戦略担当課】
4. 令和5年度一般会計9月補正予算（案） . . . . . 9
5. インフォメーション . . . . . 11

# 「板橋区パートナーシップ宣誓制度」導入で誰もが暮らしやすい社会へ

## 事業概要



**ダイバーシティ&インクルージョン**  
多様な人々を理解し、認め合い、  
活かしあうこと

### 共生社会の実現に向けて

性的マイノリティの方々が暮らしやすい社会を実現するため、互いを人生のパートナーである旨の宣誓書を提出したカップル（双方又はいずれか一方が性的マイノリティであるカップル）に対して、宣誓書受領証を交付する「板橋区パートナーシップ宣誓制度」を導入します。区におけるダイバーシティ&インクルージョンを推進し、性的マイノリティ当事者の生活上の不便を軽減するとともに、差別・偏見・いじめのない社会をめざします。

## 事業の内容



周知・啓発動画（第1弾）

### 周知・啓発動画の作成

「板橋区パートナーシップ宣誓制度」が、性的マイノリティ当事者・非当事者に関わらず、すべての区民に重要な施策として認知され、浸透・定着していくために、日本大学芸術学部と連携し、制度周知及び多様性理解促進の啓発動画を作成します。



パートナーシップ宣誓記念カード

### パートナーシップ宣誓記念カードの贈呈

「絵本のまち板橋」を推進している当区では、婚姻届を提出した方へお祝いの気持ちを込めて、造本作家駒形克己氏デザインの結婚記念カードを贈呈しています。パートナーシップ宣誓書を提出された方にも同デザインのパートナーシップ宣誓記念カードを贈呈します。

### 東京都パートナーシップ宣誓制度 受理証明書適用可能区民サービス

- ・ 保育施設入所申込に関する事務
- ・ 幼児教育・保育無償化認定事務
- ・ 区立幼稚園入園申込
- ・ 里親の認定・登録
- ・ 保健福祉オンブズマンへの申立
- ・ 税証明の発行及び申告の受付

### 適用区民サービスの拡充

東京都パートナーシップ宣誓制度の受理証明書を提示することで受けることができる左記6つのサービスにおいて、区の宣誓書受領証が適用可能になります。今後、都と区において互いの宣誓書受理証明書（受領証）を同様に取り扱う連携協定の締結に向け、調整を図っていきます。また、性的マイノリティ当事者の生活上の不便軽減のため、区営住宅入居申込など、区民サービスへの適用拡充に向けて取り組んでいきます。

## 予算（当初）

4,478 千円

(内訳)

印刷製本費 478 千円

委託料 4,000 千円

## 主管課・問い合わせ先

総務部 男女社会参画課

課長 舟山 百合子 TEL3579-2486

担当 渡邊 春風 TEL3579-2486

## 実施の背景・目的

### 互いに理解し、支え合い、共に生きるまちへ

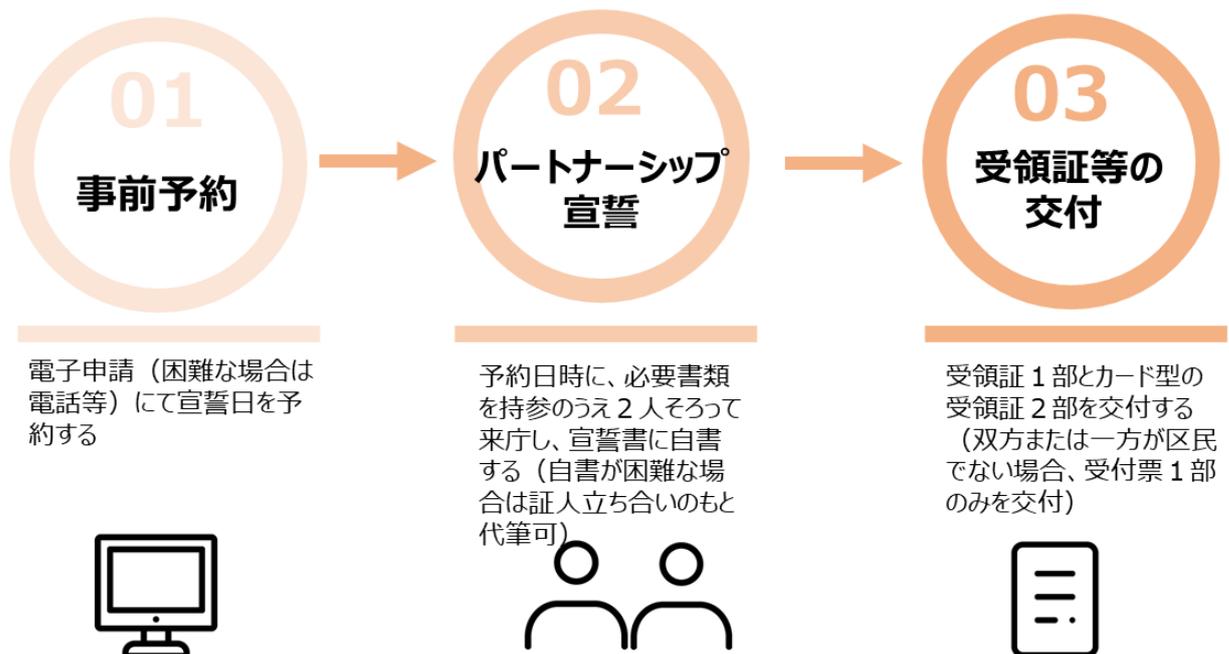
近年、一人ひとりが異なる価値観を持って生きられることが組織や社会の成長につながるとして多様性が重視されています。区は、すべての区民が個人としての尊厳を重んじられ、性別による差別的な扱いを受けることなく、個人としての能力を発揮できる社会の実現に向け、今後5年間の取り組むべき課題解決の基本的方向性を示した「いたばしアクティブプラン2025」を令和3年に策定しました。「板橋区パートナーシップ宣誓制度」はこのプランの重点事業として位置付けられた検討を経て導入を決定しており、多様性を活かし合う豊かな「成長社会」の実現に向け、制度の周知や適用可能な区民サービスの拡充に取り組んでいきます。



## 今後のスケジュール

令和5年11月1日 制度開始

## 宣誓の流れ



# 「いたばし No.1 実現プラン 2025」重点戦略Ⅱ デジタルトランスフォーメーション戦略 (都内初)健康活動がデジタル地域通貨に！いた Pay 健幸ポイント

## 事業概要



### いたばし Pay アプリ内に「健康機能」が新登場

『板橋区デジタル地域通貨アプリいたばし Pay(以下「いたばし Pay」)』内に新たに健康メニューを設け、健康づくり活動に対して、いたばし Pay で使用できるポイントを付与する「いた Pay 健幸ポイント」を開始しました。スマートフォン上の健康活動によって獲得したポイントを、デジタル地域通貨として使用できる取組は都内で初めてです。区民の健康意識を醸成し、健康づくり活動や健康管理の習慣化を支援します。

## 事業の内容



健康メニュー画面

### 「歩いて」「はかって」「見て」ポイントを獲得

スマートフォンでいたばし Pay アプリをダウンロードし、健康メニューの登録画面にて性別・身長など簡単な基本情報を登録して利用を開始します。歩数がアプリ内で自動カウントされ、目標歩数(8,000 歩)を達成するとポイントが自動付与されます。また、健康データの記録、区のイベント参加、区が配信する健康情報閲覧などの活動に対してもポイントが付与されます。歩数だけでなく、様々な健康づくり活動に対してポイントが付与されることで、一人ひとりがより健康意識を高め、取組を継続することにつながっていきます。

#### 【付与ポイント例】

- ・ 1日の歩数 8,000 歩以上… 1ポイント
- ・ 体重・朝食を両方記録… 1ポイント
- ・ 区が配信する健康情報の閲覧… 1ポイント
- ・ セミナー、イベント等への参加… 50～100ポイント
- ・ アンケート回答… 100～200ポイント
- ・ 9月30日までの登録… 100ポイント

※ 1ポイント=いたばし Pay 1円として使用できます

## 予算（当初）

9,785 千円

(内訳)

印刷製本費 274 千円

委託料 9,511 千円

## 主管課・問い合わせ先

健康生きがい部 健康推進課

課長 折原 孝

TEL3579-2310

担当 宮内 信人

TEL3579-2727

## 実施の背景・目的

### いきいきかがやく元気なまちをめざして

高齢社会の進展により、健康増進に対する取組への関心が高まっている一方で、子育て、仕事などで時間に余裕がない方、食習慣や運動習慣改善への関心が低い方などへのアプローチが課題となっています。本事業では、手軽に使用できるスマートフォンのアプリ上で、健康管理や健康情報の閲覧などの取組にもポイントを付与することで、より多くの人々が自身の健康を意識し、健康づくり活動へ参加する動機付けを図り、活動の習慣化・継続による健康寿命の延伸や医療費の削減につなげていきます。また、健康づくり活動で獲得したポイントをデジタル地域通貨として使用することで、地域経済の活性化も促進していきます。



## 今後のスケジュール

令和5年9月1日 事業開始

## 健康機能画面 ※各画面はイメージです

### 歩数管理

歩数 (平均)  
今月 8,205 歩

個人ランキング  
今月 522 位

地区ランキング  
今月 3 位

毎日の歩数がグラフで表示され、目標歩数との比較ができます

### 体重管理

現在の体重 62.5 kg

目標の体重 60.0 kg

目標体重まであと「-2.5kg」です！

体重変化や目標体重との差をグラフで確認できます

### 食事記録

朝食の摂取状況の記録、確認ができます

### 健康情報配信

【健康ポイント】コラム#1の配信

日常生活でプラス10分多く歩こう！

歩くことは、一番身近でどの年代でも可能な運動です。区では世代別に一日の歩数目標を決めています。まずは1,000歩！今より10分多く体を動かして、健康寿命を延ばしましょう。

1 気付く！ 運動で疲れる、歩いて買い物に行くなど日常生活から運動習慣を日常生活で見つけましょう。

2 始める！ まずはプラス10分が健康への第一歩。少しずつ時間を増やしましょう。

3 続ける！ 成人期（18歳～64歳）は一日合計60分、シニア期（65歳以上）は一日合計40分が運動の目安です。

4 つなげる！ あなたのプラス10分を家族や仲間と共有しましょう。

5 目標達成！ あなたのプラス10分を家族や仲間と共有しましょう。目標達成に向けてあともう10分増やしましょう。

【健康ポイント】	目標値	現任値
成人期男性	9,000歩	7,382歩
成人期女性	8,500歩	6,427歩
シニア期男性	7,000歩	5,866歩
シニア期女性	6,000歩	4,916歩

ポイントを獲得する

区から食事や運動に関する情報が配信されます

# 絵本でつながるまち「絵本のまち板橋」

## 事業概要



### 絵本のまち板橋

#### 組織横断的な絵本を活かした取組

板橋区は、イタリア・ボローニャ市をはじめ国際的な絵本ネットワークを持つ区立美術館、世界中の海外絵本を所蔵する中央図書館（いたばしボローニャ絵本館）、盛んな印刷・製本産業があるという区の独自性を活かし、「絵本のまち板橋」を区のブランドとして展開・推進しています。文化・産業・観光振興や教育活動など様々な分野において、絵本の魅力を活かした取組を進め、子どもから大人まであらゆる人が絵本に親しみ、絵本を通じて交流と活動が生まれるまちをめざしていきます。

## 事業の内容



令和4年度区民まつり  
「クリエイターズマーケット」



令和4年度区民まつり  
「東京家政大学 創造とあそびのエリア」

#### 絵本のまちひろば

「絵本のまちひろば」は子どもから大人まで、絵本をつくる人から楽しむ人まであらゆる人が集い、絵本でつながり、賑わいがうまれる「絵本のまち板橋」を体現したイベントです。昨年度、板橋区民まつりにおいて初開催し、多くの方にご来場いただき大盛況でした。さらに内容を充実させた「絵本のまちひろば 2023」を今年の区民まつりにおいて開催します。

#### 【新規コンテンツ】

- ・総勢 10 社の出版社による絵本の即売会
- ・女子美術大学とのコラボレーション授業の展示
- ・世界各国の雑貨や食べ物を販売する国際交流ブース
- ・音楽演奏×絵本読み聞かせや、かいけつゾロリとの記念撮影などのステージプログラム
- ・「板橋でできた絵本大賞」エントリー作品への投票

その他にも昨年子どもたちに大好評だった東京家政大学学生による造形遊びのブースや、無印良品の出張販売、ワークショップ体験、区ゆかりの絵本作家による絵本・雑貨販売など子どもから大人まで楽しむことができるコンテンツが盛りだくさんです。

## 予算（当初）

20,200 千円 ※P5、P6 掲載事業分  
(内訳)

絵本のまちひろば 5,000 千円  
SDGs リーフレット等作成 15,200 千円

## 主管課・問い合わせ先

(絵本のまちひろば、SDGs 普及・推進について)  
政策経営部 ブランド戦略担当課 課長 阿部 雄司 Tel.3579-2047

(子ども司書講座について)  
教育委員会事務局 中央図書館 館長 松崎 英司 Tel.6281-0292

## 事業の内容

### 子ども司書講座

区内小学校4・5年生10名程度を対象に全5回の子ども司書講座を開催し、全講座受講後に認定書を授与します。本や図書についての知識を深め、読書意欲を高めることで、図書館利用を促進するとともに、学校や家庭、地域において読書の楽しさを伝えるリーダー的役割を担う人材を育成し、将来のキャリア形成につなげます。また、子どもたちの読書活動を支援することで、想像力や表現力を伸ばし、主体的な学びを促していきます。

#### 【講座内容】

- 第1回 図書館見学、修理・装備体験、図書館の役割（講義）
- 第2回 図書の分類について（講義・実習）  
返却・配架・予約体験
- 第3回 図書館を使った調べ方（講義・実習）
- 第4回 子どもへの本の紹介の仕方  
（講義、ポップ作成などの実習）
- 第5回 おすすめの本選定・展示  
司書資格を取得するためには（講義）  
認定書授与



中央図書館



いたばしボローニャ絵本館

### SDGs の普及・推進

絵本の持つ「わかりやすさ」、「親しみやすさ」という特徴を活かし、SDGs を実践するきっかけとなる絵本テイストのリーフレット、学習教材（ボードゲーム）を作成します。作画を絵本作家の三浦太郎氏が手がけ、板橋のまちを舞台とした作品となる予定です。リーフレットは区施設や協力店舗にて配布され、ボードゲームは区内小学校でのSDGs 教育に活用していきます。

作成にあたり、小学生のアイデアを取り入れるためのワークショップや、区民向けアンケートなどで意見を収集しています。



ボードゲーム作成に向けた  
小学生向けワークショップの様子

## 実施の背景・目的



### 絵本が生まれ、絵本に親しみ、絵本でつながるまち

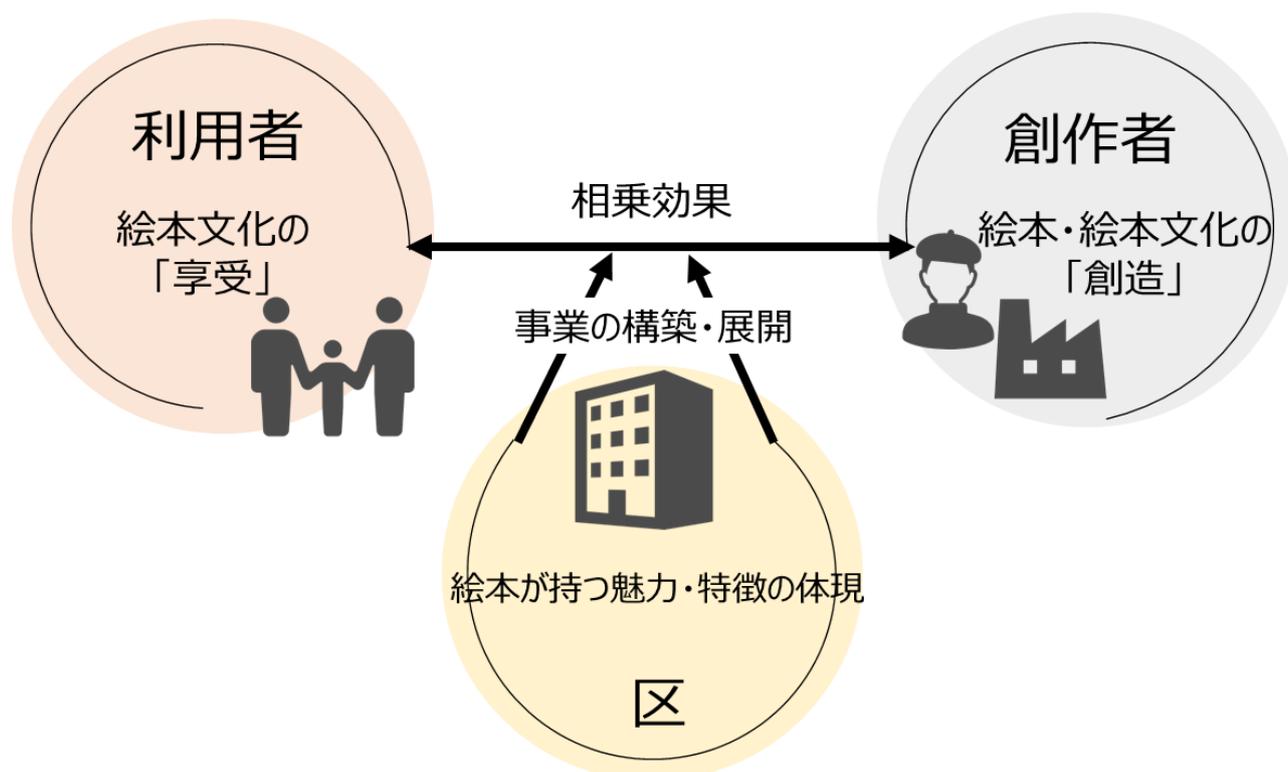
令和3年に策定した「いたばしNo.1実現プラン2025」の3つの重点戦略のひとつである「ブランド戦略」の展開として、「絵本のまち板橋」を位置付けています。絵本と産業的・文化的関わりが深い板橋区で、あらゆる人が絵本でつながり、にぎわいが生まれるまちをめざしていきます。また、絵本の利用者と創作者の両者が互いに刺激を受け、相乗効果を生むような事業を構築・展開し、様々な事業に絵本の要素を取り入れ、「絵本のまち板橋」をさらに推進していきます。

## 今後のスケジュール

令和5年10月21、22日：板橋区民まつり「絵本のまちひろば」

令和5年10月～12月：子ども司書講座

令和6年3月：SDGsリーフレット・ボードゲーム完成



## 「絵本のまちいたばし」関連の取組

イタリア・ボローニャ 国際絵本原画展	イタリア・ボローニャ市で毎年開催されている、世界最大級の絵本原画コンクール「ボローニャ国際絵本原画展」の入選作品展示。区立美術館にて毎年開催。
ボローニャ・ブックフェア in いたばし	イタリア・ボローニャ市で毎年開催されている「ボローニャ児童図書展」に出展され、板橋区に寄贈された世界各国の絵本を紹介する絵本展。中央図書館にて毎年開催。
いたばし国際絵本翻訳大賞	海外の文化に触れ、国際理解を育むことを目的とした英語とイタリア語の絵本翻訳コンテスト。表現力や英語力を高めるために中学生部門も設けている（英語のみ）。毎年開催。
On the table	絵本の編集者を迎え、完成までの過程、作家のエピソードや読者へのメッセージなどの制作秘話を聞くことができる絵本講座。中央図書館にてこれまでに15回開催。
世界の書棚から	各国大使館の職員や翻訳家を迎え、その国の新しい児童書や、最新出版事情を聞くことができる絵本講座。中央図書館にてこれまでに18回開催。
サラボルサ児童図書館との 連携	令和4年にイタリア・ボローニャ市のサラボルサ児童図書館と姉妹図書館提携を締結し、サラボルサ図書館が進めているプロジェクトへの参加や、図書館員同士の交流・情報交換を行っている。
区役所屋上庭園での絵本 読みきかせ会	読みきかせボランティア「おはなしフレンズ・いたばし」による絵本の読みきかせ会。これまでに2回開催（令和4年7月、令和5年7月）。
絵本制作	里親制度の普及啓発を目的とした絵本「わたしのうち」や、子どもたちの防犯意識向上を目的にかいけつゾロリとコラボレーションした絵本「かいけつゾロリ板橋防犯大さくせん」を制作。
絵本のまち ワークショップ	理想の板橋区に近づくために、絵本を活用してどのような取組ができるかを考えるワークショップ。これまで区民向け、職員向けにそれぞれ2回ずつ開催（令和4年11月、令和5年2月）。
女子美術大学との コラボレーション授業	令和5年5月、6月に行われた、絵本の魅力を活かしたまちづくりについて考える授業。絵本のまちを広めていくためのアート・デザインを活用した企画案を検討・発表した。
絵本のまち板橋 展示イベント	令和5年7月に区役所1階イベントスクエアにて行われた展示イベント。「絵本のまち板橋」を象徴する施設のパネル展示やオリジナル絵本カード作成コーナーなどを設置。

# 令和5年度一般会計9月補正予算（案）

## 令和5年度第4号補正予算（案） 84億4千6百万円

下段()特定財源

No.	款	事業名	事業内容	補正額 (単位：千円)
<b>緊急かつ必要性の高い事業に要する経費</b>				<b>435,125 (146,083)</b>
1	総務費	会計年度任用職員経費	子ども家庭総合支援センター業務や臨時給付金事務対応等の業務繁忙及び産育休取得者増による、行政補助員に係る経費	50,737 (3,347)
2	総務費	防災支援経費（住民防災組織） 災害対策諸経費	都の令和5年度新規事業に伴い、木造住宅密集地域における木造住宅世帯に対する消火器の購入及び自主防災組織に対する非常用発電機等の購入について助成する	4,850 (4,850)
3	総務費	体育施設運営経費	上板橋体育館及び加賀・新河岸庭球場における施設維持改修工事ともなう、指定管理業務の利用料収入減に対する補償金	209 (0)
4	福祉費	（社会福祉費）事務諸経費	法改正等により生活保護システムを改修する	3,410 (0)
5	福祉費	児童入所施設措置等経費	「児童相談所を設置する特別区における措置費共同経理課の共同設置に関する規約（案）」及び「特別区措置費等事務処理課事務に関する協定書（案）」に基づき、幹事区に支払う負担金	500 (0)
6	福祉費	子ども家庭支援事業経費	保護者の病気や仕事、育児疲れなどで一時的に保育を必要とする際の、ベビーシッター利用料の一部を助成する	29,285 (23,334)
7	産業経済費	観光振興経費（区民まつり）	想定を上回る物価高騰及び人材不足による人件費増等	5,800 (0)
8	産業経済費	農業まつり実施経費	想定を上回る物価高騰及び人材不足による人件費増等	955 (0)
9	土木費	細街路拡幅・指導経費	インフレスライド条項適用による単価増	12,396 (0)
10	教育費	幼児教育振興経費	私立幼稚園で保育利用の対象になっていない0～2歳児の預かりに対する補助を実施する	114,552 (114,552)
11	教育費	榛名林間学園運営経費	新型コロナウイルス感染症拡大防止策にかかる令和4年度指定管理業務経費の補償金	398 (0)
12	総務費 福祉費 衛生費 資源環境費 産業経済費 教育費	施設維持改修 【R6サマーカウンセル事業(※)前倒し案件】	施設維持改修工事の一部（29施設）を前倒して実施する	178,574 (0)
13	総務費	備品等計画更新 【R6サマーカウンセル事業前倒し案件】	地域センター、ホール等の備品等（机・椅子等）の更新を前倒して実施する	33,459 (0)

※次年度の新規事業・施設維持改修事業について、夏季の期間に事前協議を行う制度

主管課・問い合わせ先

【補正予算全般について】

政策経営部 財政課

課長 大森 恒二 TEL3579-2030

【個別事業について】

直接事業を担当する所管課へ

【事業担当所管課の確認】

政策経営部 広聴広報課 報道係 TEL3579-2025

下段()特定財源

No.	款	事業名	事業内容	補正額 (単位：千円)
<b>エネルギー・食料品価格等の物価高騰対策に要する経費</b>				<b>330,301 (131,993)</b>
14	福祉費	介護保険制度運営経費（事務費） （社会福祉費）事務諸経費 私立保育所保育運営経費ほか5事業	物価高騰の影響を受けている介護施設・障がい者施設・保育施設に対して下半期分の支援金を支給する	283,995 (125,327)
15	産業経済費	商工業振興経費（公衆浴場支援）	燃料費及び電気料金の高騰等を踏まえ、区内の公衆浴場の営業に必要な燃料費等の一部を緊急的に助成する期間を令和6年3月まで延長する	31,200 (0)
16	教育費	（幼稚園費）事務諸経費	物価高騰の影響を受けている私立幼稚園に対して下半期分の支援金を支給する	15,106 (6,666)
<b>新型コロナウイルス感染症対策に要する経費</b>				<b>6,060 (6,060)</b>
17	福祉費	東京都との共同による感染拡大防止対策推進事業経費	重症化リスクの高い高齢者の感染予防目的として、高齢者施設が実施するPCR検査等費用の補助事業の期限を令和5年11月末まで延長する	6,060 (6,060)
<b>国・都支出金返還金</b>				<b>2,834,396 (9,219)</b>
18	福祉費	国・都支出金返還金	子どものための教育・保育給付費負担金返還金、自立支援費国庫補助金返還金ほか	1,602,970 (9,139)
19	衛生費	国・都支出金返還金	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金、新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金、感染症医療費負担金返還金ほか	1,144,918 (0)
20	産業経済費	都支出金返還金	地域産業活性化計画事業費補助金返還金 （区へ返還される80千円のうち、都への返還金40千円について予算計上する）	40 (80)
21	教育費	国・都支出金返還金	子育てのための施設等利用給付返還金、一時預かり事業（幼稚園型）補助金返還金、子育てのための施設等利用給付返還金ほか	86,468 (0)
<b>基金への積立金</b>				<b>4,840,118 (0)</b>
22	諸支出金	財政調整基金積立金	財政調整基金積立金（4号補正後残高：31,280,167千円）	4,840,118 (0)
合計				<b>8,446,000 (293,355)</b>

# 開催予定のイベントについて

高島平の未来の暮らしを想像してみよう！

## たいらぐ # 平暮らしキャラバン in 赤塚公園



高島平地域のまちづくり推進の一環として、板橋区・UR 都市機構・東京都公園協会が共同して、赤塚公園を活用したイベントを開催します。足で蹴って進むランニングバイクのレース「高島平カップ」や、子ども向け自転車教室、トヨタモビリティ東京協賛による燃料電池バスや次世代モビリティの試乗体験など盛りだくさんの内容です。

日時：9月30日（土） 8:30～16:30

場所：都立赤塚公園 管理サービスセンター前

コンテンツ：ランニングバイクレース「高島平カップ」

ランニングバイク試乗体験

自転車教室

燃料電池バス「SORA」の試乗、運転体験

3輪電動モビリティ「C+walkT」の試乗体験

キッチンカー出店

高島平のまちづくりに関するパネル展示

UR 都市機構によるワークショップ など

### <問い合わせ先>

高島平まちづくり推進課 3579-2183

## 区内最大規模のお祭り

### 第 52 回 板橋区民まつりを開催！



第 52 回板橋区民まつりを 10 月 21 日（土）・22 日（日）の 2 日間にわたり開催します。今年のテーマは「みんなで創る SDGs 未来都市いたばし」です。飲食出店でのリユースカップの使用等でプラスチックごみを削減します。また、「絵本のまちひろば」の展示やよさこい・阿波踊りなどの演目、100 店を超える出店がまつりを盛り上げます。

日時：10月21日（土） 11:00～17:00

（おまつりひろば 12:00～16:30）

22日（日） 9:00～16:00

（おまつりひろば 10:00～16:00）

場所：グリーンホール前道路及び周辺

文化会館、グリーンホール、板橋第一中学校、大山公園

日本たばこ産業駐車場、都税事務所前ほか

### <問い合わせ先>

暮らしと観光課 3579-2251

板橋の秋を彩る農の祭典

## 第46回 板橋農業まつり

区内で農業に触れ合える板橋区で「収穫の秋」を楽しんでもらうことを目的として、「第46回板橋農業まつり」を開催します。オープニングパレードでは、大根・白菜・キャベツなど約15種類、総重量1.5トンの野菜が積まれた、農業まつりのシンボル「野菜宝船」が登場します。積まれた野菜は宝船の展示終了後、「お宝分け」として無料配布されます。また、区内農産物の直売を始めとした地産地消の取組や、大根・人参の収穫体験、地元や交流都市による各種出店など、農業の側面からSDGsを推進します。

※「お宝分け」、「大根・人参収穫体験」は事前申込制

日時：11月11日（土） 11:30～16:00

12日（日） 10:00～15:30

場所：赤塚体育館通り、赤塚体育館、赤塚小学校校庭  
農業体験農園



<問い合わせ先>

赤塚支所 3938-5114

防災に「たのしい」「おいしい」「あたらしい」をプラス

## いたばし防災+フェア

いたばし防災+（プラス）フェアは、防災意識啓発のため、「防災」というテーマに「たのしい」、「おいしい」「あたらしい」というこれまでになかった要素をプラスして実施されるイベントです。防災に関連したステージショーなど会場で行うコンテンツのほか、オンラインでもクイズ・ゲーム形式のイベントを開催し、会場でも自宅でも楽しみながら防災知識を身につけることができます。

【リアルイベント】

日時：11月18日（土） 10:00～14:00

場所：荒川戸田橋緑地、荒川戸田橋陸上競技場

コンテンツ：初期消火体験、VR・ARによる火災煙体験、  
キッチンカーなど

【オンラインイベント】

日時：11月11日（土）～11月20日（月）



<問い合わせ先>

地域防災支援課 3579-2152



板橋区政策経営部広聴広報課 〒173-8501 東京都板橋区板橋二丁目 66 番 1 号 TEL03-3579-2025 FAX03-3579-2028